

広報 まっだい

1993

9

No.406

平成5年9月14日

発行 新潟県松代町役場総務課 TEL 0259(7)2220 FAX 0259(2)2526



つか ま 束の間の夏を楽しむ

冷夏と長雨にたたられた今年の夏でしたが、やっと夏らしい天気となった8月24日、松代保育園児が水遊びを行いました。園児たちは、今年の短い夏を思いっきり楽しむかのように、元気に遊び回っていました。

主な内容

- 「活力あふれ魅力ある町に」
町民講座 関谷町長講演要旨…②
ふれあいスポーツの日……………④
知事とのさわやかトーク…………⑥
みんなのトピックス……………⑧
東京発、文芸……………⑫⑬
お知らせ……………⑭⑮

町民講座

今年度第一回目の町民講座が七月二十八日、町総合センターで開催されました。今回は、生涯学習モデル市町村に決まったことを記念し、「生涯学習によるふるさとづくり」をテーマに関谷町長を講師に迎え、「活力あふれ魅力ある町」という演題で講演が行われました。会場には約百五十名が詰めかけ、町の農業や観光、交通などの現状や将来について熱心に聴いていました。皆さんに講演の要旨を紹介いたします。

なお、今年度の町民講座は、「ふるさとづくり仕掛け人カレッジ」をメインテーマとして行われていますので、皆さんの参加をお願いします。

整備を県にお願いしている。

下水道については、国が補助制度を作り積極的に推進しているところ、安塚町と松之山町で現在計画が進められている。

アップを要望しているところなので、これらの結果も踏まえて検討していきたい。

そのほかの公共事業についても、地権者の方からご協力をいただき着々と進んでいる。安塚土木事務所では毎年百億円ほどの事業を行っている。林業事務所や農地事務所の事業を含めると、郡全体で百数十億円となる。土木事務所の百億円分の半分以上が松代分所で行われ、その三分の二が当町の工事に使われている。特に国道二五三号線には力を入れていただいているほか、そのほかの国・県道の整備や地滑り工事などに大変お骨折りいただいている。

若者の定住には雪対策が課題となるが、国の豪雪法では少ない所も多い所も同じ基準になっでしまうので、数年前に特別豪雪法を制定していただいた。しかし、当町のような豪雪地ではこれでも十分でないので、補助

この四年間は、慣れないながらも一生懸命やってきたつもりだが、部落を回り要望等をお聞きし、一番身近で重要な生活環境の整備を重点に進めてきた。町道は約百四十本ほどあるが、部落間を結ぶ道路を優先的に整備してきたところである。冬期間の孤立集落の解消の要望も多くあり、除雪ロータリー車を三年連続で購入したり、除雪のやりやすいように道路改良を進めるなど、道路の無雪化に努めてきた。伊沢地区からは無雪化とバス運行の要望があり、就任早々実現したところである。山平地区についても、以前から患者輸送などを行ってきたところであるが、学校統合に伴うスクールバスの配車により、一層の充実を図っている。南部地区については、下山と海老間に県代行で橋工事が始まっている。山平地区についても危険箇所から改良を進めているし、仙納、田野倉間も、農免道路としての



や税制なども含めて、もっと有利になる超豪雪法のようなものを国・県に働きかけて行きたい。ふるさと定住条例を制定して若者定住の促進を進めているところだが、その効果があつてか、毎年二十名程がUターンしており、施行してから三年間で約六十名が該当している。そのほか、結婚祝金や出生祝金の給付、保育料の引き下げなどで、若者定住を進めている。

水道料金も国の指導で引き下げたが、国はその分の面倒を見てくれないので町が負担している。農業問題は後継者不足もあり、荒廃地も毎年二十町歩近く出ている。郡全体では白町歩にも上っている。国では新農政プランを作成したが、規模が違い過ぎ

この地域に合わない。県でもじよんのびプラン（仮称）なるものを作り、中山間地農業にも若干ふれているが、所得補償などは盛り込んでいない。中山間地では所得補償も考えていかないと、耕地は守っていけないと思う。農地事務所や町としても、この地域の農業のあり方を考えていかなければならない時期がきている。辛い農業委員も改選されたし、農協さんも合併し組織も大きくなったので、町の農業の指標を考えていただくことを期待したい。浦川原村では、農協を中心に農業公社を作っているが、当町でも農協が中心となり、町・県等が後押しするような形でできないものか。これらを進めるには、圃場整備を進めないと難しいので、圃場整備をする田、都会の人に貸せる田、宅地にする田といったように、色分けが必要になってくる。農家の負担軽減のため、町単の圃場整備補助制度も作った。米価も上がらない現状から考えると大変であるが、農地を残すためには、圃場整備を進めていかなければならない。特に中山間地農業は難しいので、みんな考えていかなければならない。

町の老齢化率は二十六％であ

演題

活力あふれ 魅力ある町に



松代町長
関谷 達治

る。国のゴールドプランに基づいて、町の福祉計画を作成しており今年度中にできる。とりあ

えずデイサービスセンターが今年オープンした。登録されている方は約二百名で、一日十五名くらいが利用されているが、健康者の方が多い。介護をされている方の負担軽減を目的に建設したものであるし、寝たままでも送迎ができるので、そういった方からも利用していただきたい。建物は二つの補助金制度により県内でも大きいものとなっているので、いろいろな利用をしていただきたい。三年前に社会福祉協議会を法人化したところであるが、バスなど四台を各

種団体から寄贈頂いて運営している。

特別養護老人ホームの建設要望もあるが、今年松之山町にもオープンしたので、待機者がほとんどいないということである。具合が悪い場合は医療機関に入院もできるので、現在のところは、今ある施設を利用していただければ良いのではないか。県立松代病院も年間一億円近い赤字ということで存続問題もあるが、廃止にならないよう積極的に県に働きかけている。

町の活性化には観光面もやらなければいけないということで、温泉が出たのを契機に共同浴場

を造った。宿泊施設もできたので、松代総合開発株式会社で運営し、従業員もＵターン者を始め、地元から採用している。東京松代会や世田谷区とも交流があるので、実家の代わりに利用していただければありがたい。

ファミリースキー場は、皆さんの要望により今年は初心者用のコースと使所の増設を行っている。今後、上に伸ばすことも補助金などを見ながら検討して行きたい。郡内唯一のナイターがあるので結構利用いただいているが、若手の赤字である。人件費として地元に着ているので、多少はしかたないと思うが、黒字になるよう、利用をお願いしたい。汽車が通れば利用者も増え改善されると考えている。

室野にミニダムが建設されているが、平成七年の完成予定となっている。高さが約二十一メートルのダムになるので、完成時にはボートや釣りなどもできるのでないか。魚の放流など、皆さんのアイデアをお聞きしながら水辺環境の整備をし、観光に活用できればと考えている。

北越北線は昨年鍋立山トンネルの先進導坑が貫通したが、百億円も余計に掛かった。そのため、二年程開通が遅れるといわ

れたが、制度の改正によりお金の借入れができることになり、平成八年度中には開業できる見込みである。スーパー特急が時速二百キロで走れるように工事が進められており、スーパー特急は八両、北越急行のものは二両編成となる予定で、機種の選定（設計）が進められている。

ふるさと会館の建設工事も始まったが、テナントも入れたりミニホールも造るので、多くの方から利用していただきたい。鍋立山トンネルの拡幅工事もあるが、今年度中に終わるようである。したがって土捨て場の大新田の復旧についても地元の方と話し合っている。

国道二五三号線は、未改良区間は池尻く松代間だけとなった。土木事務所では、北越北線の開業に間に合わせたいと、改良工事を進めているので、皆さんのご協力をお願いしたい。地域の発展には鉄道と道路の両方が必要であるので、上越と魚沼を結ぶ高速道路についても、運動を展開しているところである。

皆さんと共に力を合わせて、少しでも住み良い町に行きたいと思っているので、今後ともご協力をお願いしたい。



▲ストライクを目指し、思わず力の入った
スマイルボーリング

ふれあい

スポーツの日

生涯スポーツとして誰でも気軽に楽しめるレクリエーションスポーツの普及と、スポーツ人口の拡大を図ることを目的とした第四回ふれあいスポーツの日（町教育委員会主催）が八月一日、町総合体育館及び町民グラウンドにおいて開催されました。

今年もスマイルボーリングとグラウンドゴルフの二種目が行われ、スマイルボーリングには昨年より五チーム多い二十六チーム、百四十人が参加、グラウンドゴルフには昨年と同じ三十六名が参加し、時折歓声を上げながら楽しい一日を過ごしていました。
結果は次のとおりです。

スマイルボーリング結果

ストライク賞

優勝 仙納 A

二位 松代ファイターズ

三位 峠スカイラク

〃 ほたる会（木和田原）

残念賞（ブロック一位）

室野中町

田野倉のび太

ウーマン（田野倉）

市川みつ子（のろろチーム）

後藤奈奈（気合、根性、体力）

佐藤高美（ほたる会）

牧田克巳（峠スカイラク）

田巻奈美子（峠ひばりチーム）

小野島静夫（松代ファイターズ）

村山ミツ（室野北町）

斉木美恵子（室野中町）

村山直治（室野ヤローゼー）

国民年金は私たちの安心です！

最近、「公的年金では不安だ」という声を聞くことがあります。「民間の個人年金に入るので国民年金には加入しない」と考えている人もいます。

しかし、不安に思うことは全くありません。「国民年金」は、こんなにも頼りになる年金なのです。

①長寿社会にうれしい国民年金

国民年金は、日本に住む20歳から60歳までのすべての人が加入し、働く世代が保険料を納めて高齢の方々の年金を支えています。世代と世代が支え合うので、制度は恒久的に安定し、将来も安心で確実です。

老齢基礎年金は、65歳から生涯にわたって受けられます。

②年金額の3分の1は国が負担

国民年金は、運営費はもちろん、基礎年金額の3分の1についても国が負担しています。これに対し、個人年金は、掛金のみによって、年金の金額と運営費・保険会社の利潤を賄わなければなりません。

国民年金は生活の基盤となるものであり、国民すべてに共通の制度ですから、国が責任を持って運営しています。

③経済変動にも強い国民年金

年金額は、公的年金にしかない自動物価スライド制によって毎年の物価上昇率に応じて確実に引き上げられます。また、5年ごとに、生活水準の向上に合わせて年金が見直されます。

したがって、現在20代や30代の方が年金を受ける65歳になっても、国民年金は、今の価値を維持しており、目減りすることはありません。

④万一のときの保障もしっかり

老齢ばかりでなく、不測の事態にも国民年金は備えています。

病気や事故などの後遺症で障害が残った場合、国民年金から障害基礎年金が受けられます。また、不幸にも家族の大黒柱がなくなったときには、残された家族の生活を守るために、遺族基礎年金が受けられます。

⑤保険料は控除、基礎年金は無税

国民年金の保険料は、金額が社会保険料控除されますので、所得税や住民税がお安くなります。

また受け取る基礎年金も、公的年金等控除の措置がとられているので、金額が無税です。

このように、税制面でも公的年金は、有利な扱いとなっています。

国民年金がいかに頼りになるものなのかご理解いただけましたでしょうか。

国民年金は国民全員が加入し、所得保障の基本となるものです。個人年金は、それを補完するものと考えられます。まずは、必ず国民年金に加入しましょう。

グランドゴルフ結果

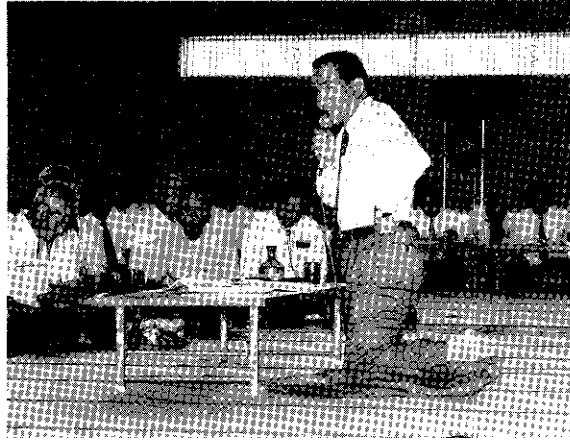
順位	氏名	その他の賞
1	武田 フクヨ	ニアピン賞
2	笠原 益雄	
3	関谷 詠子	
3	高橋 利助	
5	渡辺 清	
5	柳 一郎	
7	柳 晟	
7	高橋 庄市郎	
7	武田 雄一郎	
10	若月 政市	
10	米持 兼治	
12	高橋 サツ	
13	宮沢 義雄	
13	関谷 金平	
15	池田 福一郎	
15	柳 宗市	
15	相沢 佐市郎	
15	若月 佐治郎	
19	富沢 和平	
19	村山 トシエ	
19	関谷 ラン	
19	山岸 トクエ	
23	牧田 長吉	
23	高橋 ハル子	
25	市川 ヤイ子	
25	富沢 忠平	
27	西潟 浩平	
28	相沢 フミ	
28	関谷 寅夫	
30	佐藤 ナカ	
31	富沢 一郎	
32	柳 和長次	
33	高橋 春枝	
34	高橋 マキ	
35	島田 アイ子	
36	西 方テ	



▲小雨にも負けずに熱い戦いが繰り広げられたグランドゴルフ

知事とのさわやかトーク

松代中学校に550人



新潟県主催の「知事とのさわやかトーク」が七月二十九日、松代中学校で行われました。これは県民の幅広い意見を聞き、それらを県政に反映させることにより、開かれた県政を実現することを目的に各地区で開催されているものです。

さわやかトークは午後一時三十分から始まり、会場には郡内各町村から五百五十名が参集、

要望に答える平山知事（写真右）
松代病院に老人保健施設の併設を
要望する小堺勇治郎さん（下）



その中で十四人の方が要望等を行いました。道路の改良促進・整備などを始め、農業問題、観光問題、高齢者福祉、若者定住対策など、幅広い分野に及ぶ要望がでていました。

当町からも鈴木益夫さん（松代）、小堺勇

治郎さん（宰野）相沢政喜さん（太平）菅井幹雄さん（芋島）、室岡励さん（池尻）の五人の方が発言し、次のような要望をいたしました。

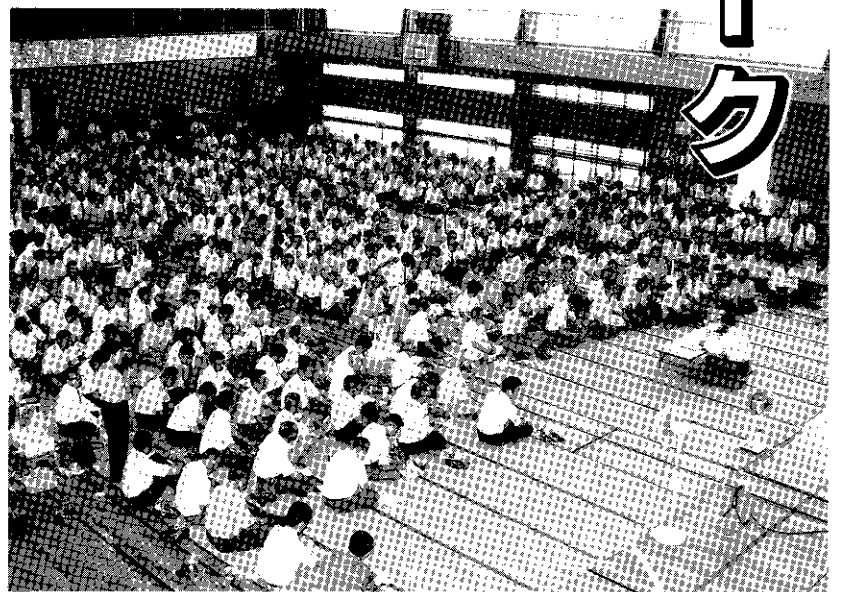
①国道253号線の整備促進（松代、池尻間、松代、十日町間、特に樽沢トンネルの早期の開通）

②国道353号線の整備促進（高柳町石黒、蒲生間）

③老人保健施設の松代病院への併設

④汎用水田の整備による園芸・畑作の産地形成に対する支援（米作り一本からの脱却）

⑤国内先進地農家への短期実



当日は550人が参集し、会場は熱気に包まれた

習に対する支援制度の新設（若者だけでなく中高年も対象としたもの）

⑥若者定住対策としての、郡全体を対象にした県主体の企業誘致、交流のできる施設等の建設

⑦過疎地・豪雪地の個人住宅建設に対する県の低利融資制度の新設

⑧NT21とTNN局のサテライト（中継）局の建設

⑨スポーツの振興（高校野球など、もつと全国大会でも活躍するように力を入れてほしい）

これらの要望に対して知事からは、今までの経過と現状説明がされたほか、持ち帰って前向きに検討するといった答弁がなされていました。これらの要望がひとつでも多く実現されることを期待いたします。

生き／活き／
人生のために

生涯学習

生涯学習

新語・話題語

◎円高(Yen's strength)

日本の通貨である円の対外価値が高まることで、逆に、円安は円の対外価値が低くなることを言います。

為替相場は、1949年(昭和24年)に1ドル360円と決められてからずっと固定されていましたが、1971年のニクソン・ショックがあって変動相場に移行しました。

最近円高傾向が続き、テレビ・新聞などで話題になっています。円高で輸入取り引きが有利にもかかわらず、輸入が伸び悩み貿易収支が大幅に黒字になっていて、諸外国と貿易摩擦が生じています。

生涯学習シリーズ

No. 14

グループ・サークル活動と生涯学習

最近、私たちのライフスタイルの変化に対応し、生涯学習の方法・形態としてのグループ・サークル活動が盛んになってきているようです。

松代町でも、先般の『生涯学習意識調査』によれば、グループ・サークル活動による学習者が17%で第1位を占めています。同好者が仲間をつくり、集まって楽しく活動する、というのが今の時代にマッチした生き方のようなようです。

全国的な傾向から見ても、グループ・サークル活動は地域網羅的な大集団から同好者組織の小集団へとその主流が変動しています。これもあまり他人に束縛されず自由に気楽に楽しめたいと、私たちの意識が少しずつ変わってきたものと考えられます。このグループ・サークル活動による学習は、他の方法と比べ次のような特徴が考えられます。

- ①同じ目的を持っている人が集まって学習するだけでなく、仲間づくりも楽しむことができる。
- ②ひとりで学習するのと違って、分からない事や疑問点など、すぐその場で聞くことができる。また、仲間と協力して学習することができる。
- ③初めてグループ・サークルに加入し活動するときは、ほかのすでに活動している人と技能等に差があってグループ・サークルに参加したくてもできにくい。

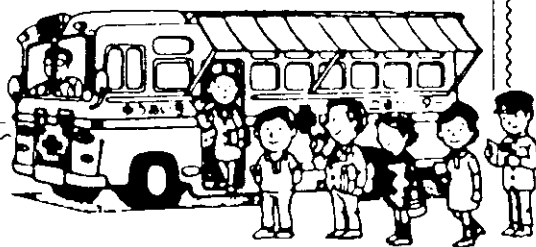
グループ・サークル活動によって楽しく、長く学習が続くかどうかは、集団の中での人間関係や指導者のリーダーシップ・人格などが大きく影響するものと思います。たとえ小さくとも、ささやかであっても、お互いに認めあう仲間づくりを大切に、楽しく生涯学習を続けてほしいものです。

次回の献血は

◎期 日 10月13日(水)

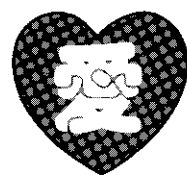
午前9時30分～12時 午後1時～3時

◎会 場 松代町役場



ご協力をお願いします

牧野 恵子	柳 義光	小堺きみえ
市川 健司	鈴木うた子	佐藤 和美
田辺由美江	武田代枝子	柳 広美
柳 健一	若井 利晴	鈴木 良子
齋藤 一良	出村寿々恵	関谷 正義
堀川 一郎	佐藤 貞夫	佐藤 信子
山岸 和美	高橋 紀元	鈴木 利雄
室岡 徹	福島 友喜	井上久美子
仲村 岩雄	宮沢 治雄	水口 智子
佐藤 信一	○小島 正隆	松山 恒子
武田 芳夫	○鏡 十代栄	佐藤奈津代
関谷 和子	○石口 松男	等原 等
○宮沢 新松	市川 角治	○山本 伸夫
○樋口 恵子	小堺 貞男	○市川 嘉吉
柳 優	山岸 明美	小野島美津子
関谷 陽右	斎藤 元子	庭野 知久
山賀 茂	数井 和代	○山岸 公男
市川栄太郎	小堺 忠吉	○柳 雅彦
佐藤 文雄	酒井由美子	※太字は成分
牛木 義春	小堺 正秀	献血者
小堺 月子	関谷 八郎	○印は100ml
		献血者



献血を
ありがとう

7月20日 役場前

南部地区

新越道橋着工

平成10年度完成予定

町道「松代・海老・東山」線の新越道橋（仮称）の起工式が七月三十日、生原郷県土木部道路維持課長を始め、村松県議、安塚土木事務所長など、来賓関係者二十七名が出席し、現地で行われました。これにより、平成十年度の完成を目指し着工の運びとなりました。

この橋は、下山、海老間の越道川に架けられるもので、延長百八十九メートル、幅員六メートル、総事業費は約十一億円。事業（工事）は、特別豪雪法による県代行工事として、県が市町村に代わって行うこととなります。

この橋は、現在の越道川橋の上流上方に架けられるもので、完成時には約六百メートルの距離短縮が図れるほか、豪雪時における孤立解消、通勤・通学の足の確保など、雪に強い道路として大きく貢献し、同地区の活性化に役立つことが期待されています。

七千人の観客が集って行われた開会式



▲元ロッテの村田兆治さん（左）から投球のアドバイスを受ける中学生

名球会

当町小中学生が野球教室に参加

宝くじスポーツフェア

青少年の健全な育成と長寿社会に対応した明るいまちづくりに貢献することを目的とした宝くじスポーツフェア「名球会」がやってくる！が八月二十九日、十日町市の笹山野球場で行われました。これは新潟県、十日町市、及び松代町を含む同市の近隣六町村などの主催によるもので、当日は約七千人の野球ファンが会場を訪れ、野球教室や親善試合などを楽しみました。野球教室には二チーム、三

百三十人が参加。当町の小・中学生二十七人も参加し、元巨人の張元勲さんや元ロッテの村田兆治さんなどから、それぞれのポジションごとに、投球や打撃などを手とり足とり教わっていました。子供たちも、またとない機会とばかりに真剣な表情で指導を受けていました。

親善試合では、平山知事も加わった十日町市などからの選抜チームと名球会が対戦し、往年の名選手がバッターボックスに立つと、満員のスタンドからは盛んに拍手が贈られていました。（結果は選抜チームが4対1で圧勝）このほか、元巨人の王貞治さんによる講演なども行われ、野球ファンにとっては、楽しい一日となりました。



▲新越道橋はAとB間に架けられる

▲工事の安全を祈願し、くわ入れを行う関谷町長（右）を始めとする関係者

「芝峠温泉音頭」決まる

相沢美知さん（松代）の作品



相沢 美知さん

七月に皆さんに公募いたしました「芝峠温泉音頭」に、松代の相沢美知さんの作品が決まりました。

公募には町内を始め、新潟市、長岡市などの町外からもあり、三十四人、四十四点の応募がありました。審査は、寺門征男千葉大学教授、大塚浩B・S・N新潟放送制作部長、田中隆治新潟日報東頸支局長、松代総合開発株式会社役員が出席して八月八日に役場で行われ、相沢さんの作品が選ばれたものです。相沢さんには最優秀賞として「レストビレッジ峰ペアー泊招待券」が、また、佳作には長橋正宜さん（三条市）、津幡龍峰さん（蒲生）、内山啓道さん（柏崎市）の作品が選ばれ、入浴回数券が贈られました。

なお、歌詞につきましては、松代出身で新潟市在住の音楽家、小島達夫さんに現在作曲を依頼していますので、でき次第、一緒に紹介いたします。

母校ここにあり

閉校記念碑建立（旧蒲生小）

▲建立された蒲生小閉校記念碑

昨年度で閉校となった旧蒲生小学校に閉校記念碑が建立されました。これは、学び舎の跡を後世に残したいと、卒業生、地元住民などからの寄付により、蒲生小学校閉校記念碑建立実行委員会（小堀金松委員長）が建立したものです。除幕式も八月十六日、卒業生、地元住民など約七十人が出席して同校校庭で行われ、参加者は感慨を新たに

していました。

記念碑の表には、最後の校長となった太田尊文前校長の書による「蒲生小学校跡」の文字が刻まれ、裏には「ぶなの林の風光る」という出だしで始まる同校校歌が刻まれています。

これにより、蒲生小学校の校名と校歌が卒業生の心だけでなく、後世に永く残ることになりました。

チャリティバザー開催

松代ライオンズクラブ

松代ライオンズクラブ（樋口堅一会長）主催の「観音祭りチャリティバザー」及び「北海道南西沖地震義援金カンパ」が七月二十日、大正医院駐車場において午後一時から行われました。

が日本赤十字社を通じて、北海道南西沖地震の被災地に届けられました。

会場には、祭りを見に訪れた人や、近所の人など多数が詰めかけ、六万五千六百円の売り上げとなりました。また、義援金も七万一千七百六十九円集まり、合計の十三万七千三百六十九円

バザーの販売品は、家庭の押し入れやたんすに眠っている不用品で、会員はもちろん、一般の方にも呼びかけたところたくさん集まり、売上金も増加しました。バザーの出品及び義援金のカンパにご協力いただいた方、大変ありがとうございました。



▶大正医院駐車場で行われたチャリティバザー



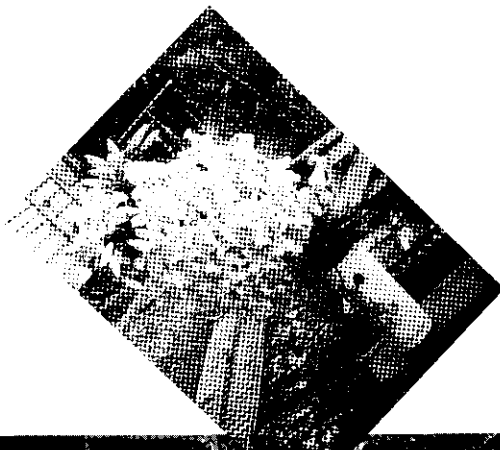
▶おまわりさんも義援金カンパに協力

原因は異常気象？

ユリ、キュウリに奇形発生

冷夏と長雨にたたられた今年の夏でしたが、そのせいでしょうか、植物の奇形が多く発生しているようです。今回はヤマユリ、キュウリの話題をいただきましたので紹介します。

まず、たくさんのお花をつけたヤマユリの話題です。蒲生の山岸喜一さん、木和田原の中沢文子さん宅のヤマユリがたくさんのお花を咲かせました。山岸さん宅のユリは約八十個、中沢文子さん宅のものは、約百五十個のお花をつけていました。どちらも



普通のものに比べて、花は小さめですが、中沢さん宅のものは重さのあまり茎が折れて、花瓶に入れられていました。

また、小荒戸の笠原益雄さん、芋島の柳暗二さんからは、キュウリの奇形の話題をいただきました。

写真上は柳さん宅の3つ子のキュウリ。下は笠原さん宅の双子のキュウリ。

また、笠原さん宅のものは双子のキュウリで、成長過程でくっ



写真上は百五十個のお花をつけた中沢さん宅のユリ。下は八十個の山岸さん宅のユリと普通のユリ（右側）

ついたものでしょうか。また、柳さん宅のものは、一本のキュウリから二本が出て、三つ子になっていきます。皆さんのご家庭のキュウリは、いかがでしたでしょうか？

人間社会においては、出生率の低下が問題になっていますが、植物の世界では、なかなか頑張っているようです。

第2回

お盆城山ハイキング

50人が自然に親しむ

室野城山とその自然に親しむことを目的とした「お盆城山ハイキング」が八月十六日、地元住民、お盆の帰省客など五十名が参加して行われました。これは室野城山保存会（草村昇会長）の主催によるもので、今年で二回目となります。

当日は、幸いお天気にも恵まれ、小学生から高齢者までの老若男女が参加、四・五のコースを散策しました。コースの途中や城山山頂（城址）では、佐

藤正平さん（室野）から地名や歴史などが紹介されたほか、高橋八十八さん（福島）からは途中に生えていた植物の説明などが行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

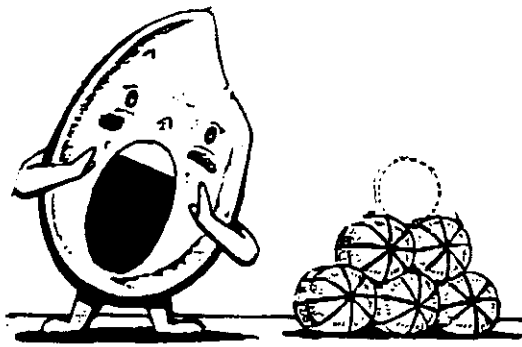
途中、マムシも参加するといふハブニングもありましたが、参加した女性に難なく取り押さえられ、一件落着となりました。マムシには大変気の毒な目となりましたが、参加者には大変楽しく、勉強になった一日でした。



▲植物を調べながら城山山頂に向う参加者



▲城山山頂では高橋さん（中央）から草花の説明を受ける



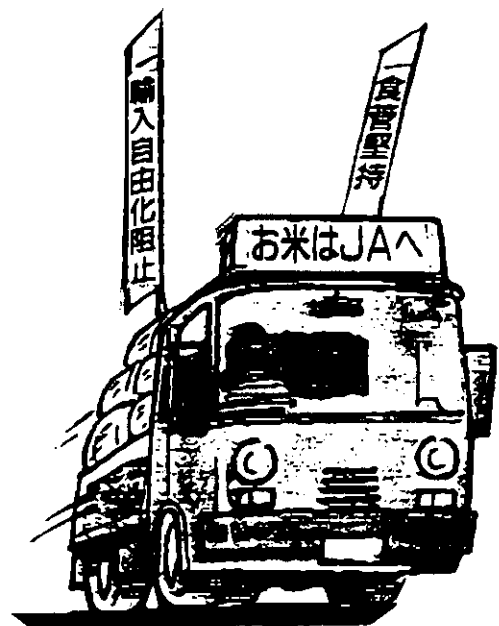
米の不正流通をなくし
町の限度数量が達成できるよう
1袋でも多く出荷しましょう

不正規米を
売らない・買わない・運ばないの
三ないでコシヒカリからくず米まで
全量農協へ出荷しましょう

地域農業を守り、国民の食糧の安定供給には、
米の全量出荷がぜひ必要です。本年度生産者米価
は、マイナス算定を据置にし168億円の補助金
がつけられました。あとは、農協・生産者がどう
集荷・出荷するかです。

縁故・贈答用米に名を借りた不正規流通米を
抑え、町の限度数量を完全消化をし、食管制度を
守りましょう。

JAしづみ農業協同組合





わたしの心のふる里



(東京都文京区在住 犬伏加藤)

石田 容子

中で最年少であるのに全く違和感を感じない。そして、見ていて驚くのは結束力の強さだ。私の会社には、会長から定期的に父宛に幹部会等の案内のファックスが届く。すると各幹部の方達はとてもテキパキと連絡を取り合い押し進めて行く。会長のリーダーシップのなせる技だ。これまでの催しが全て大成功を治める要因の一つだろうと感じる。

私の母は、私が十三歳の歳の冬、四十三歳で他界した。かれこれ二十四年前だ。母は十日町市名ヶ山という小さな村の出身で、色白の目の大きな働き者の越後美人であった。生まれも育ちも東京の私が、これまで毎年かさず田舎に帰るのは、この亡き母のにおいを求めていることであるように思う。そんな心のふる里とある田舎が、東京松代会に仲間入りさせて頂いてから更に身近かに感じられるようになった。

「元気でやっていますか」とか「今度田舎に来たら役場にも立ち寄って下さい」などと優しく気軽に声をかけて頂くと、とても温かい気持ちになる。これまでは松代町に行っても役場などはいつも素通りで、用事もなければ興味も持たなかったにもかかわらず、先日田舎に帰った折、「あっそうだ町長さんに挨拶して来よう」と思いつき、役場に出向き「町長さんいらっしゃいますか」などと気軽に本来のずうずうしさを発揮してしまっただ。こういう事が自然にできるのも松代会に入ったおかげだ。東京松代会は会長を筆頭に皆さんとても気が若い。私は会の

つい先日、私の友人で同年の牧田幸弘さんに会った際に、松代会の話をしたら何と彼も松代の人だと言う。お互いビックリである。慶応大学を出て世界一のコンピュータ会社に入社し、現在は独立して社長さんだ。こんなエリートが松代出身者で、しかも苛酷な東京で頑張っていることがなぜ嬉しかった。今度絶対に松代会に入ってもらおう。こんなふうにならずとも会の輪が広がって行き、心の友を増やして行けたら素晴らしいと思う。

参加者募集

ふれあいツアー

秋の収穫と田舎料理にアタック

- 旅行日／10月16日(土)～17日(日)
- 募集人員／50人
- 参加費／大人16,400円
子供13,400円
- 集合／松代町役場前
- 体験イベント／野菜採り、田舎料理教室、
ロープゲーム
- おみやげ／とれたて野菜、コシヒカリ
- 問い合わせ・申し込み先
松代町役場 産業・企画課
☎02559-7-2220 F A X 02559-7-2526

東京松代会第2回勉強会のお知らせ

演題 「探検と冒険」 講師 神崎忠男先生

この度は登山家として有名な神崎さんをお迎えして、映像を見ながら貴重なお話をうかがうことになりました。興味あふれる、しかも心うたれる体験談をお聞かせいただくことになりましょう。

昨年は防衛庁海上幕僚本部の宮田先生を故郷の会場へお迎えして大好評を得ましたが、今度は地元東京で開催します。奮ってご参加ください。

- 日 時 9月26日(日) 10時30分より15時まで
場 所 新宿都庁前「モノリス29階」
会 費 ￥5,000(缶ビールorワンカップ付軽食とも)
◇・プログラム・◇
10:45 ビデオ上映NTV「知ってるつもり」より
「白瀬中佐南極探検」
12:00 昼食・休憩
13:00 講話「探検と冒険」
14:00 エベレスト登山記録フィルム／スライドによる解説と鑑賞
15:00 散 会

**10月は
高年齢者雇用促進月間**

ハローワーク上越

労働省では毎年10月を「高年齢者雇用促進月間」と定め、本格的な高齢化社会を迎えるに当たり、高年齢者の雇用を一層推進する業務を展開しております。

当所としても、下記により行事を計画しましたので多数の皆様方の参加をお願いいたします。

記

◎高年齢者集団選考会

日時 平成5年10月8日(金)

午後1時30分～4時

場所 上越文化会館

上越市薄袋

内容 高年齢者の雇用の促進を図るため、就職を希望される方と事業主との「集団お見合い方式」による選考会を行います。

※参加を希望される方は事前に上越公共職業安定所へご連絡ください。

電話0255 (23) 6121 内線216

**雇用環境改善セミナー
新潟県雇用環境整備財団**

地区 東頸城地区

日時 10月7日(木)

13:30～15:30

場所 安塚町町民会館

(東頸・安塚町安塚777)

講師 (財)新潟経済社会リサーチセンター

専務理事 田中考先生

内容 上越地域ビジョン

『若者の定住・Uターンと若さあふれる上越地域を目指して』

法務省からのお知らせ

公園の閲覧には手数料が必要となります。

手数料は1枚400円です。

登記印紙で納めてください。

詳しくは最寄りの法務局へお尋ね下さい。

**町総合体育館開館10周年
記念講演開催**

町総合体育館開館10周年を記念して、加藤澤男氏(元オリンピック体操選手)による講演会と、筑波大学体操部による演技会が下記のとおり開催されます。

講演会

10月10日(日) 10:30～11:30

県立松代高校体育館

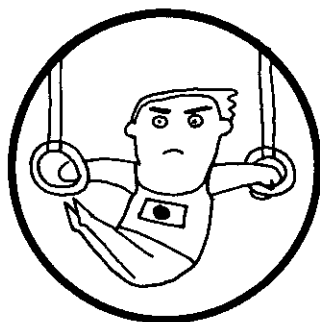
講師：加藤澤男(メキシコ、ミュンヘン、モントリオールオリンピック出場)

演技会・実技指導

10月10日(日) 13:00～16:30

松代町総合体育館

演技・指導者：筑波大体操部



国の教育ローンのご案内

○お使いみち

入学時の費用、在学中の費用(授業料、下宿代、通学費など)

○ご利用いただける方

大学、短大、高校、高専、専修学校、各種学校、予備校などに入学・在学される方の保護者

○ご融資額

学生・生徒お一人につき150万円以内

○利率 年4.9%

○ご返済期間

8年以内(据置は在学期間内)で最長4年以内)

★くわしくは

〒943 上越市大町3-2-1

(大町小学校前)

国民金融公庫高田支店

☎0255 (24) 2340



竹内 敏郎 くん
6 歳
蓬 平



佐藤 愛 ちゃん
5 歳
室野 やすべい



小堀 貴也 くん
5 歳
儀明 ど て

み
ん
な
よ
く
見
て
ね
っ
!!

中退金制度紹介

退職金づくりは“中退金”で!

中退金制度(中小企業退職金共済制度)は、退職金制度をもつことが困難な中小企業に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払うことができるようにすることを目的としてつくられた国の制度です。中小企業で退職金制度を設けたい場合は、安全・確実・有利な国の“中退金制度”をご利用ください。

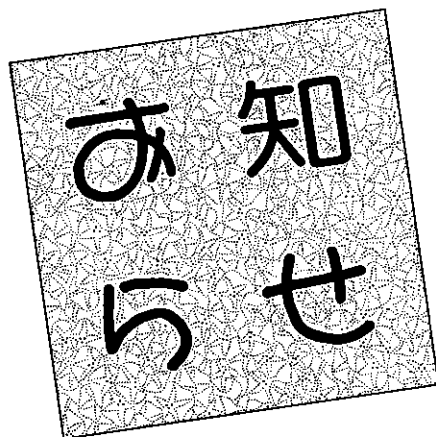
制度についてのお問い合わせは、

東京都港区芝公園1-7 6

中小企業退職金共済事業団
業務推進部

☎03 (3336) 0151

まで。



第14回町長杯バレーボール大会

参加チーム募集

期 日 10月17日(日)
会 場 町総合体育館
種 目 6人制バレーボール
対象者 一般者、高校生
参加料 1チーム 2,000円
 (協会登録チームは無料)
申込先 総合体育館又は、役場
 建設課佐藤正まで

その他

- 男女混合チームでもよい。
- 試合方法は、参加チーム数によって決めます。
- 申込みは、10月8日までに願います。(期限厳守)

行政相談のお知らせ

「行政相談」とは、皆さんと役所などの間に立って、国の役所の仕事、J R、N T Tといった特殊法人などの仕事について、公平・中立な第三者的立場から必要なあっせんを行い、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政運営の改善に役立てるものです。

役所の仕事について、苦情・要望はお気軽に相談ください。

と き 毎週金曜日
 午前9時～12時

と ころ 長命寺

相談員 本山礼子(長命寺)
 (秘密厳守、無料)

住宅統計調査実施

10月1日、全国で住宅統計調査が行われます。この調査は、「住宅の国勢調査」ともいわれ、我が国における最も基本的な統計調査の一つです。昭和23年以来5年ごとに実施され、10回目に当たる今回の調査は、21世紀を目前に日本の住環境を考える指針として重要な意味があります。調査結果は、国や都道府県・市区町村が住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などを立案していく上での基礎資料として利用されます。私たちの住生活の向上に大切な役割をはたします。

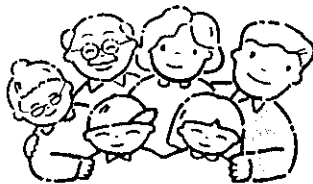
調査は全国の平成2年国勢調査調査区の中から約5.5分の1の調査区を選び、その地域内を対象に行われます。松代町は3地区の5調査区が指定されています。調査対象となられた世帯のご協力をお願いします。

調査は、まず、9月下旬に調査対象となったお宅に調査員がお伺いし、世帯ごとに調査票を配布します。調査票に記入していただいた内容を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。安心して、ありのままを正確にご記入ください。調査票は後日、調査員が集めに伺います。

豊かさは 住みよい環境
 住まいから

10月1日

住宅統計調査



住宅統計調査

総務庁統計局 松代町

川中島合戦図屏風展

和歌山県で発見され、話題となった「川中島合戦屏風」が、公開されます。門外不出と言われたこの屏風には、千人の武者が生き生きと描かれており、美術的な価値も極めて高いとされています。

と き 9月11日(土)～26日(日)
 午前9時～午後5時

と ころ 上越市立総合博物館
 上越市本城町7-17
 (高田公園内)

☎0255-24-3120

観覧料

- ・一 般 …… 200円(160円)
- ・小・中・高校生 … 100円(80円)
- ※ () 内は20人以上の団体料金です)



上越テクノスクール

平成6年度生募集

あなたも(Uターン者を含む)テクノスクールで専門的職業能力を身に付けませんか。

募集科(定員)

- ・ホテルビジネス科(20名)
- ・O A事務科(20名)
- ・自動車整備科(25名)

応募資格

高等学校卒業者(来年3月卒業見込みの人も含む)以上で、30歳未満の人

選考日

平成5年10月20日(水)

受付期間

平成5年9月1日(水)から
 平成5年10月4日(月)まで

選考方法

国語1、数学1および面接
 問い合わせ

県立上越テクノスクール
 (上越市春日山町1-2-3)
 ☎23-3596)

二級ボイラー技士受験実技講習のお知らせ

新潟E	10月19日(火)・20日(水)・21日(木)	タチバナビル (新潟市東大通2-2-18)	100名
-----	-------------------------	--------------------------	------

(社)日本ボイラ協会新潟支部 ☎025-245-7535

戸籍の窓口

(7月26日～8月25日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

高橋智範・和田直美さん
(荻平・旭屋)

げんきな良い子に(出生)

柳 貴生^{たかお}さん 政一郎・まさみ^{まさみ}さん
(長男・芋島・さじん)

武田佳奈^{たけだ}さん 俊彦・澄子^{すみこ}さん
(2女・千年・道堺)

柳 利住^{りか}さん 雅人・弥生^{やよひ}さん
(長女・千年・森下)

ご冥福を祈ります(死亡)

山岸亀太郎^{かみ}さん 96歳
(片桐山・栄持や)

山本ハツ^{はつ}さん 96歳
(犬伏・山代屋)

柳 マセ子^{まぜこ}さん 62歳
(犬伏・紺屋)

相澤昭平^{あさわ}さん 65歳
(松代・誉屋)

小堺二三^{こさき}さん 68歳
(蒲生・増美屋)

柳 タミ^{たみ}さん 90歳
(松代・宗吉)

小島伊喜子^{こじま}さん 79歳
(松代・小島屋)

柳 秀昭^{しゅうしやう}さん 35歳
(犬伏・三浦屋)

植木タマ^{うき}さん 99歳
(松代・桶屋)

柳 テイ^{てい}さん 83歳
(犬伏・仲)

※この欄に記載を希望されない方は、届出の際に戸籍係にお申し出ください。



柳 一郎^{いちろう}さん(松代)

(写真は慰霊碑を前に
のりとを上げる柳さん)

見渡す限りの小高い大草原に、関係者一同の浄財で建てられた合同慰霊碑は、遺族の手によって除幕、「靖国鎮魂碑」のプレートをはめこみ、裏面に全シベリア殉死者七十八名の氏名を刻した白大理石の慰霊碑は、くつきり大草原に映え、神式による慰霊祭が厳粛に執行された。

このあと、ロシア正教神父に
一行はイルクーツク州副知事、チェレンホーボ市長、シベリスク市長、それに日本人埋葬地を調査しているクレンスコフ氏等、関係者の出迎えを受け、マカリオ駅、当時働いていた農場、電池工場などを見学、多数戦友の霊が眠るマカリオの丘の共同墓地を訪れた。

独立歩第七大隊では七月七日、八日間の日程でシベリア殉死者の墓参を実施した。

同行はイルクーツク州副知事、チェレンホーボ市長、シベリスク市長、それに日本人埋葬地を調査しているクレンスコフ氏等、関係者の出迎えを受け、マカリオ駅、当時働いていた農場、電池工場などを見学、多数戦友の霊が眠るマカリオの丘の共同墓地を訪れた。

この間ロシア側主脳陣の温かい案内もあり、また新しい墓地も訪れることもできた。まだまだ未解明の多い事実も身をもつて感じた。いろいろな問題にも直面した。この体験を通して、とかく風化しつつあるシベリア抑留問題について、敢えて世論に訴えたい。

戦友会によるシベリア墓参

よる礼拝があり、墓前での日露両国古来の式は、正に初めての意義あることであろう。

男	2,444人	(±0人)
女	2,522人	(-5人)
計	4,966人	(-5人)
世帯数	1,505世帯	(-1世帯)
出生	3人	死亡 8人
転入	8人	転出 8人
(5年8月末日現在)		
人口の動き		

編集後記

▼この編集後記を書いている八月三十一日は大変良い天気ですが、今年の夏は気温が上がらず、長雨にたたられた散々な夏でした。盆踊りのできなかった地区も多かったのではないのでしょうか。▼稲作も当然心配されるわけですが、この広報が皆さんのお手元に届くころには、すでに稲刈りが始まっているものと思います。作柄はいかがでしょうか。異常な夏でしたので多少の減収は仕方がないとしても、せめて稲刈りの時には晴天が続いてもらいたいものです。ケガなどされないよう、十分気を付けて農作業に励んでいただきたいです。▼何かとせわしい秋ですので、今回はこの辺で編集後記を終わりにしたいと思います。それでは来月号までさようなら。